

## 研究計画概要

助成年度・種別	2026年度 若手研究助成
研究者	山脇 望美
所属	人間環境大学
研究テーマ	闇バイト選好の促進要因に関する基礎的研究
研究計画概要	<p>近年、「即日高収入」「ホワイト案件」などの言葉で勧誘され、強盗や詐欺などの犯罪に加担させられる「闇バイト」が深刻な社会問題となっている。いわゆる「ルフィ事件」では、未成年を含む若者が実行役として関与していたことが明らかとなり、その社会的影響の大きさが改めて浮き彫りになった。闇バイトに応募してしまう背景には、経済的困窮や社会的孤立といった社会的要因に加え、危険性への認識の甘さなどの心理的要因が関わっている可能性がある。しかし、これらの要因を総合的に検討した実証研究は十分に蓄積されていない。</p> <p>本研究では、闇バイトを魅力的だと感じたり応募したいと考えたりする背景にある心理的・社会的要因を明らかにすることを目的とする。本研究により、闇バイトを選好してしまう内的メカニズムが体系的に把握されることが期待される。得られた知見は、犯罪防止教育の充実、経済的困窮や孤立状態にある人々への支援策の設計、さらには再犯防止および社会的再統合の促進に資する基礎資料となることが見込まれる。</p>
選考委員からのコメント	<p>闇バイトは喫緊の治安問題であるにもかかわらず、研究の蓄積はまだ乏しい。本研究は、闇バイトの選好に影響する心理的特徴、認知的特徴、社会的背景を明らかにしようとするものであり、必要性が高いものである。闇バイトを選好する促進要因を明らかにするだけにとどまらず、再犯防止と社会的再統合を促進するための政策示唆を導入することをも目的としており、研究成果の社会還元に期待されるところが大きい。</p>